



IM-Workflow

Version 7.2

英語コンテンツ リリース・ノート

2012/10/31 第4版

1 はじめに

1. 本製品は、「IM-Workflow Version 7.2」に対応した英語コンテンツです。
2. 本製品には、英語によるマニュアル・ヘルプ等のドキュメントは含まれません。
3. 本製品をインストールして、ユーザ(またはログイングループなど)のロケール設定で[en]を選択することにより、キャプションが英語で表示されます。
4. 本ドキュメントは本製品固有の要件を記載しています。以下に記載のないものは、全て「intra-mart WebPlatform／AppFramework」および「IM-Workflow」の要件に準じます。

2 システム要件

2.1 サーバ要件

- ハードディスク領域:1MB

3 制限事項

1. 本製品をインストールする場合は、「intra-mart WebPlatform／AppFramework 英語コンテンツ Version 7.2」のインストールが必要です。
2. 本製品をインストールする場合は、「IM-Workflow Version 7.2」のインストールが必要です。
3. 本製品をインストールする場合は、「IM-Workflow Version 7.2 対応パッチ 3」以降のインストールが必要です。
4. 本製品をインストールする場合は、「intra-mart WebPlatform／AppFramework」および「IM-Workflow」の「サーバモジュールの文字コード」および「ウェブブラウザへ送信する文字コード」を Unicode (UTF-8) に統一してください(データベースも Unicode で構築する事を推奨します)。
5. ~~本製品をシステム運用開始後に追加インストールする場合は、サンプルデータのインポートを行うことは出来ません。~~
6. 本製品をインストール後にサンプルデータのインポートを行った場合に、「intra-mart WebPlatform／AppFramework 英語コンテンツ (IM-共通マスタ含む)」には“英語コンテンツのサンプルデータ”が含まれないため、正常に動作しない場合があります。この場合は、「アクセスセキュリティ／IM-共通マスタ」において、英語ロケール[en]のデータを作成する必要があります。
7. 本製品で提供される「パッチ処理のバッチ名」および「Web サービスの説明」は翻訳されません。
8. 本製品を使用する場合は、「アクセスセキュリティ／IM-共通マスタ」および「IM-Workflow の各種マスタデータ」において、英語ロケール[en]のデータを作成する必要があります。
9. 本製品において送信されるメールは、処理者のロケールで送信されます。
10. 「ノード名」は多言語化することはできません。
11. ~~システム運用稼働後に IM-Workflow の多言語コンテンツ(英語、中国語)を追加インストールする事は製品として動作保障外です。多言語コンテンツをご利用の際は、システム稼働開始前に IM-Workflow 本体と同時にインストールしてください。~~
12. 本製品を追加インストールした環境で IM-Workflow を利用可能とするには、アクセスセキュリティ情報、IM-共通マスタ情報、IM-Workflow マスタ情報の国際化情報を設定する必要があります。
13. 多言語版インストール後に開始された案件については、権限をもつすべてのユーザで利用できます。しかし、多言語版インストール前に開始された案件や終了した案件については、追加されたロケールを設定しているユーザはその案件を処理または参照することができません。多言語版インストール前にインストールされていたロケールに切り替えることで案件を処理または参照することができます。

4 これまでに判明している問題

特にありません。

5 著作権および特記事項

intra-mart は株式会社 NTT データ イントラマートの商標です。

Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

他の会社名、製品名およびサービス名などはそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本製品を使用する場合は、本製品に含まれる各ソフトウェアのライセンスについても同意したものとします。
各ソフトウェアのライセンスについては、同封のライセンスシートをご参照ください。

以上

6 変更履歴

変更年月日	変更内容
2010/10/29	初版
2011/01/31	第2版 「3 制限事項」(3)の説明を修正しました。
2012/03/19	第3版 「3 制限事項」(11)を追加しました。 上記制限に伴い「3 制限事項」(5)を削除しました。
2012/10/31	第4版 「3 制限事項」(11)を削除しました。 「3 制限事項」(12)(13)を追記しました。